

各関係機関の長 殿

国立保健医療科学院長
(公印省略)

生涯健康研究部（地域保健システム研究領域）主任研究官（任期付）の公募について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度当院では下記のとおり研究職員を公募することになりました。つきましては、貴機関関係者にご周知下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 職名

生涯健康研究部（地域保健システム研究領域）
主任研究官（任期付）（厚生労働技官・研究職） 1名

2. 業務内容

国及び地方自治体において生涯にわたる健康づくりを推進するための、栄養・食生活分野の調査研究、並びに関連する養成訓練業務

3. 応募資格

- (1) 管理栄養士の資格を有する者。
- (2) 生涯にわたる健康づくりを推進するための、栄養・食生活分野の知識を十分に有すること。
- (3) 健康づくりに関する、栄養・食生活分野の十分な研究・教育実績を有すること。
- (4) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有する者、又は本院の研究課程を修了した者、若しくはこれらと同等の学識を有すると認められる者。
- (5) 大学卒業後10年以上（6年制大学の場合は8年以上）の者、若しくは同等と認められる経験を有する者。
- (6) 調査研究及び養成訓練に意欲があること。
- (7) 調査研究及び養成訓練の遂行に十分な英語コミュニケーション能力を有すること。
- (8) 協調性を有し院内外と円滑に共同研究が遂行できること。
- (9) 自ら生活習慣の改善に関心をもち、かつ、実践する意欲を有すること。

4. 提出書類

- (1) 個人調書[様式第1号(その1)]
(過去5年間における外部資金獲得実績は必須事項)
- (2) 教育研究業績書[様式第1号(その2)]
(研究業績は全ての業績を記入すること)
- (3) 就任後の調査研究及び養成訓練に関する計画並びに抱負（A4版2,000字程度）
- (4) 主要論文別刷5本以内（コピー可、冊子は不可、A4両面印刷でクリップ止めにする）
- (5) 推薦状及び学位記（写）

(6) 応募者本人の教育、研究、人柄について問合せの出来る方2名の氏名、所属、連絡先（住所、電話、E-mail）。うち1名は推薦者も可。

※ 提出書類の各様式等は、本院ホームページ (<https://www.niph.go.jp/>) からダウンロードできます。

※ 応募書類は、本公募の用途に限り使用し、いただいた個人情報は適正な理由なく第三者へ開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。なお、応募書類は返却いたしませんので、ご了承下さい。

5. 応募締切日

平成30年12月27日(木) 12:00必着

6. 選考採用試験

(1) 第1次審査(書類選考) 平成31年 1月10日(予定)

(2) 第2次審査(一次面接試験) 平成31年 2月 7日(予定)

(二次面接試験) 平成31年 2月 7日(予定)

※ 第1次審査(書類選考)を通過された方には、当方から第2次審査(一次面接試験、二次面接試験)に関する連絡をいたします。

7. 採用予定日及び任期

採用予定日:平成31年4月1日以降、できるだけ早い時期(ご相談に応じます)

任 期:採用から平成34年3月31日

8. 処遇

「一般職の任期付研究員の採用、給与及び勤務時間の特例に関する法律(平成9年法律第65号)」に基づく。

9. 書類提出先

〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6

国立保健医療科学院長 福島 靖正 宛とし、応募書類の封筒には「生涯健康研究部(地域保健システム研究領域)主任研究官(任期付)応募」と朱書の上、親展とし、簡易書留にて郵送して下さい。

10. 本件問い合わせ先

国立保健医療科学院 総務部総務課人事係 永田、篠

Tel. 048-458-6125(直通)

各関係機関の長 殿

国立保健医療科学院長
(公印省略)

生涯健康研究部（公衆衛生看護研究領域） 上席主任研究官の公募について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度当院では下記のとおり研究職員を公募することになりました。つきましては、貴機関関係者にご周知下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 職名

生涯健康研究部（公衆衛生看護研究領域）
上席主任研究官（厚生労働技官・研究職） 1名

2. 業務内容

公衆衛生看護、特に政策に関する調査研究、並びに関連する養成訓練業務

3. 応募資格

- (1) 公衆衛生看護に関する十分な専門知識・概ね5年以上の実務経験を有すること。
- (2) 公衆衛生看護、特に政策に関する十分な研究実績を有すること。
- (3) 公衆衛生看護に関する十分な教育実績を有すること。
- (4) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有する者、又は本院の研究課程を修了した者、若しくはこれらと同等の学識を有すると認められる者。
- (5) 大学卒業後15年以上（6年制大学の場合は13年以上）の者、若しくは同等と認められる経験を有する者。
- (6) 調査研究及び養成訓練に意欲があること。
- (7) 調査研究及び養成訓練の遂行に十分な英語コミュニケーション能力を有すること。
- (8) 協調性を有し院内外と円滑に共同研究が遂行できること。
- (9) 自ら生活習慣の改善に関心をもち、かつ、実践する意欲を有すること。

4. 提出書類

- (1) 個人調書[様式第1号(その1)]
(過去5年間に於ける外部資金獲得実績は必須事項)
- (2) 教育研究業績書[様式第1号(その2)]
(研究業績は全ての業績を記入すること)
- (3) 就任後の調査研究及び養成訓練に関する計画並びに抱負（A4版2,000字程度）
- (4) 主要論文別刷10本以内（コピー可、冊子は不可、A4両面印刷でクリップ止めにすること）
- (5) 推薦状及び学位記（写）
- (6) 応募者本人の教育、研究、人柄について問合せの出来る方2名の氏名、所属、連絡先（住所、電

話、E-mail)。うち1名は推薦者も可。

※ 提出書類の各様式等は、本院ホームページ (<https://www.niph.go.jp/>)からダウンロードできます。

※ 応募書類は、本公募の用途に限り使用し、いただいた個人情報は適正な理由なく第三者へ開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。なお、応募書類は返却いたしませんので、ご了承下さい。

5. 応募締切日

平成30年12月27日(木) 12:00必着

6. 選考採用試験

(1) 第1次審査(書類選考) 平成31年 1月10日(予定)

(2) 第2次審査(一次面接試験) 平成31年 2月 7日(予定)

(二次面接試験) 平成31年 2月 7日(予定)

※ 第1次審査(書類選考)を通過された方には、当方から第2次審査(一次面接試験、二次面接試験)に関する連絡をいたします。

7. 採用予定日

平成31年4月1日以降、できるだけ早い時期(ご相談に応じます)

8. 処遇

「一般職の職員の給与に関する法律(昭和25年法律第95号)」に基づく。

9. 書類提出先

〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6

国立保健医療科学院長 福島 靖正 宛とし、応募書類の封筒には「生涯健康研究部(公衆衛生看護研究領域) 上席主任研究官応募」と朱書の上、親展とし、簡易書留にて郵送して下さい。

10. 本件問い合わせ先

国立保健医療科学院 総務部総務課人事係 永田、篠

Tel. 048-458-6125(直通)

各関係機関の長 殿

国立保健医療科学院長
(公印省略)

生涯健康研究部（公衆衛生看護研究領域）上席主任研究官（任期付）または
主任研究官（任期付）の公募について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度当院では下記のとおり研究職員を公募することになりました。つきましては、貴機関関係者にご周知下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 職名

生涯健康研究部（公衆衛生看護研究領域）

上席主任研究官（任期付）または主任研究官（任期付）（厚生労働技官・研究職） 1名

2. 業務内容

生涯にわたる健康づくりに関するわが国の公衆衛生看護活動を推進するための調査研究、並びに関連する養成訓練業務

3. 応募資格

- (1) 公衆衛生看護に関する十分な専門知識・概ね3年以上の実務経験を有すること。
- (2) 公衆衛生看護に関する十分な研究実績を有すること。
- (3) 公衆衛生看護に関する十分な教育実績を有すること。
- (4) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有する者、又は本院の研究課程を修了した者、若しくはこれらと同等の学識を有すると認められる者。
- (5) 上席主任研究官は、大学卒業後15年以上（6年制大学の場合は13年以上）の者、若しくは同等と認められる経験を有する者。
主任研究官は、大学卒業後10年以上（6年制大学の場合は8年以上）の者、若しくは同等と認められる経験を有する者。
- (6) 調査研究及び養成訓練に意欲があること。
- (7) 調査研究及び養成訓練の遂行に十分な英語コミュニケーション能力を有すること。
- (8) 協調性を有し院内外と円滑に共同研究が遂行できること。
- (9) 自ら生活習慣の改善に関心をもち、かつ、実践する意欲を有すること。

4. 提出書類

- (1) 個人調書[様式第1号(その1)]
(過去5年間における外部資金獲得実績は必須事項)
- (2) 教育研究業績書[様式第1号(その2)]
(研究業績は全ての業績を記入すること)

(3) 就任後の調査研究及び養成訓練に関する計画並びに抱負 (A4 版 2,000 字程度)
(4) 上席主任研究官は主要論文別刷 10 本以内、主任研究官は主要論文別刷 5 本以内 (コピー可、冊子は不可、A4 両面印刷でクリップ止めにする)

(5) 推薦状及び学位記 (写)

(6) 応募者本人の教育、研究、人柄について問合せの出来る方 2 名の氏名、所属、連絡先 (住所、電話、E-mail)。うち 1 名は推薦者も可。

※ 提出書類の各様式等は、本院ホームページ (<https://www.niph.go.jp/>) からダウンロードできます。

※ 応募書類は、本公募の用途に限り使用し、いただいた個人情報は適正な理由なく第三者へ開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。なお、応募書類は返却いたしませんので、ご了承下さい。

5. 応募締切日

平成 30 年 12 月 27 日 (木) 12:00 必着

6. 選考採用試験

(1) 第 1 次審査 (書類選考) 平成 31 年 1 月 10 日 (予定)

(2) 第 2 次審査 (一次面接試験) 平成 31 年 2 月 7 日 (予定)

(二次面接試験) 平成 31 年 2 月 7 日 (予定)

※ 第 1 次審査 (書類選考) を通過された方には、当方から第 2 次審査 (一次面接試験、二次面接試験) に関する連絡をいたします。

7. 採用予定日及び任期

採用予定日: 平成 31 年 4 月 1 日以降、できるだけ早い時期 (ご相談に応じます)

任期: 採用から平成 34 年 3 月 31 日

8. 処遇

「一般職の任期付研究員の採用、給与及び勤務時間の特例に関する法律 (平成 9 年法律第 65 号)」に基づく。

9. 書類提出先

〒351-0197 埼玉県和光市南 2-3-6

国立保健医療科学院長 福島 靖正 宛とし、応募書類の封筒には「生涯健康研究部 (公衆衛生看護研究領域) 上席主任研究官 (任期付) または主任研究官 (任期付) 応募」と朱書の上、親展とし、簡易書留にて郵送して下さい。

10. 本件問い合わせ先

国立保健医療科学院 総務部総務課人事係 永田、篠

Tel. 048-458-6125 (直通)

各関係機関の長 殿

国立保健医療科学院長
(公印省略)

生活環境研究部（水管理研究領域）上席主任研究官の公募について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度当院では下記のとおり研究職員を公募することになりました。つきましては、貴機関関係者にご周知下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 職名

生活環境研究部（水管理研究領域）
上席主任研究官（厚生労働技官・研究職） 1名

2. 業務内容

浄水プロセスにおける微量化学物質の制御及び消毒副生成物の生成メカニズムに関する調査研究、並びに関連する養成訓練業務

3. 応募資格

- (1) 工学分野において飲料水安全に関する十分な専門知識を有すること。
- (2) 浄水プロセスにおける微量化学物質の制御及び消毒副生成物の生成メカニズムに関する調査研究及び機器分析（LC-MS/MS、GC-MS等）技術を駆使した微量化学物質の分析に関する十分な研究実績を有すること。
- (3) 衛生工学に関する十分な教育実績を有すること。
- (4) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有する者、又は本院の研究課程を修了した者、若しくはこれらと同等の学識を有すると認められる者。
- (5) 大学卒業後15年以上（6年制大学の場合は13年以上）の者、若しくは同等と認められる経験を有する者。
- (6) 調査研究及び養成訓練に意欲があること。
- (7) 調査研究及び養成訓練の遂行に十分な英語コミュニケーション能力を有すること。
- (8) 協調性を有し院内外と円滑に共同研究が遂行できること。
- (9) 自ら生活習慣の改善に関心をもち、かつ、実践する意欲を有すること。

4. 提出書類

- (1) 個人調書[様式第1号(その1)]
(過去5年間における外部資金獲得実績は必須事項)
- (2) 教育研究業績書[様式第1号(その2)]
(研究業績は全ての業績を記入すること)
- (3) 就任後の調査研究及び養成訓練に関する計画並びに抱負（A4版2,000字程度）

- (4) 主要論文別刷10本以内(コピー可、冊子は不可、A4両面印刷でクリップ止めにする)
- (5) 推薦状及び学位記(写)
- (6) 応募者本人の教育、研究、人柄について問合せの出来る方2名の氏名、所属、連絡先(住所、電話、E-mail)。うち1名は推薦者も可。

※ 提出書類の各様式等は、本院ホームページ(<https://www.niph.go.jp/>)からダウンロードできます。

※ 応募書類は、本公募の用途に限り使用し、いただいた個人情報は適正な理由なく第三者へ開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。なお、応募書類は返却いたしませんので、ご了承下さい。

5. 応募締切日

平成30年12月27日(木) 12:00必着

6. 選考採用試験

(1) 第1次審査(書類選考) 平成31年 1月10日(予定)

(2) 第2次審査(一次面接試験) 平成31年 2月 7日(予定)

(二次面接試験) 平成31年 2月 7日(予定)

※ 第1次審査(書類選考)を通過された方には、当方から第2次審査(一次面接試験、二次面接試験)に関する連絡をいたします。

7. 採用予定日

平成31年4月1日以降、できるだけ早い時期(ご相談に応じます)

8. 処遇

「一般職の職員の給与に関する法律(昭和25年法律第95号)」に基づく。

9. 書類提出先

〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6

国立保健医療科学院長 福島 靖正 宛とし、応募書類の封筒には「生活環境研究部(水管理研究領域) 上席主任研究官応募」と朱書の上、親展とし、簡易書留にて郵送して下さい。

10. 本件問い合わせ先

国立保健医療科学院 総務部総務課人事係 永田、篠

Tel. 048-458-6125(直通)

各関係機関の長 殿

国立保健医療科学院長
(公印省略)

生活環境研究部（水管理研究領域）主任研究官（任期付）の公募について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度当院では下記のとおり研究職員を公募することになりました。つきましては、貴機関関係者にご周知下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 職名

生活環境研究部（水管理研究領域）
主任研究官（任期付）（厚生労働技官・研究職） 1名

2. 業務内容

浄水処理技術に関する調査研究、並びに関連する養成訓練業務

3. 応募資格

- (1) 工学分野における飲料水安全に関する専門知識を有すること。
- (2) 浄水プロセスにおける微量汚染物質の除去性評価に関する研究実績を有すること。
- (3) 衛生工学に関する教育実績を有すること。
- (4) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有する者、又は本院の研究課程を修了した者、若しくはこれらと同等の学識を有すると認められる者。
- (5) 大学卒業後10年以上（6年制大学の場合は8年以上）の者、若しくは同等と認められる経験を有する者。
- (6) 調査研究及び養成訓練に意欲があること。
- (7) 調査研究及び養成訓練の遂行に十分な英語コミュニケーション能力を有すること。
- (8) 協調性を有し院内外と円滑に共同研究が遂行できること。
- (9) 自ら生活習慣の改善に関心をもち、かつ、実践する意欲を有すること。

4. 提出書類

- (1) 個人調書[様式第1号(その1)]
(過去5年間における外部資金獲得実績は必須事項)
- (2) 教育研究業績書[様式第1号(その2)]
(研究業績は全ての業績を記入すること)
- (3) 就任後の調査研究及び養成訓練に関する計画並びに抱負 (A4版 2,000字程度)
- (4) 主要論文別刷5本以内 (コピー可、冊子は不可、A4両面印刷でクリップ止めにする)
- (5) 推薦状及び学位記 (写)
- (6) 応募者本人の教育、研究、人柄について問合せの出来る方2名の氏名、所属、連絡先 (住所、電

話、E-mail)。うち1名は推薦者も可。

※ 提出書類の各様式等は、本院ホームページ (<https://www.niph.go.jp/>) からダウンロードできます。

※ 応募書類は、本公募の用途に限り使用し、いただいた個人情報は適正な理由なく第三者へ開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。なお、応募書類は返却いたしませんので、ご了承下さい。

5. 応募締切日

平成30年12月27日(木) 12:00必着

6. 選考採用試験

(1) 第1次審査(書類選考) 平成31年 1月10日(予定)

(2) 第2次審査(一次面接試験) 平成31年 2月 7日(予定)

(二次面接試験) 平成31年 2月 7日(予定)

※ 第1次審査(書類選考)を通過された方には、当方から第2次審査(一次面接試験、二次面接試験)に関する連絡をいたします。

7. 採用予定日及び任期

採用予定日:平成31年4月1日以降、できるだけ早い時期(ご相談に応じます)

任期:採用から平成34年3月31日

8. 処遇

「一般職の任期付研究員の採用、給与及び勤務時間の特例に関する法律(平成9年法律第65号)」に基づく。

9. 書類提出先

〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6

国立保健医療科学院長 福島 靖正 宛とし、応募書類の封筒には「生活環境研究部(水管理研究領域)主任研究官(任期付)応募」と朱書の上、親展とし、簡易書留にて郵送して下さい。

10. 本件問い合わせ先

国立保健医療科学院 総務部総務課人事係 永田、篠

Tel. 048-458-6125(直通)

各関係機関の長 殿

国立保健医療科学院長
(公印省略)

生活環境研究部（建築・施設管理研究領域）上席主任研究官の公募について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度当院では下記のとおり研究職員を公募することになりました。つきましては、貴機関関係者にご周知下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 職名

生活環境研究部（建築・施設管理研究領域）
上席主任研究官（厚生労働技官・研究職） 1名

2. 業務内容

建築物（医療・福祉施設及び生活衛生営業施設を含む。）の衛生管理に関する調査研究及び関連する養成訓練業務

3. 応募資格

- (1) 工学分野において建築衛生に関する十分な専門知識を有すること。
- (2) 室内空気中の化学物質分析の十分な経験を有し、建築物の室内空気環境に関する十分な研究実績を有すること。
- (3) 建築物衛生に関する十分な教育実績を有すること。
- (4) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有する者、又は本院の研究課程を修了した者、若しくはこれらと同等の学識を有すると認められる者。
- (5) 大学卒業後15年以上（6年制大学の場合は13年以上）の者、若しくは同等と認められる経験を有する者。
- (6) 調査研究及び養成訓練に意欲があること。
- (7) 調査研究及び養成訓練の遂行に十分な英語コミュニケーション能力を有すること。
- (8) 協調性を有し院内外と円滑に共同研究が遂行できること。
- (9) 自ら生活習慣の改善に関心をもち、かつ、実践する意欲を有すること。

4. 提出書類

- (1) 個人調書[様式第1号(その1)]
(過去5年間における外部資金獲得実績は必須事項)
- (2) 教育研究業績書[様式第1号(その2)]
(研究業績は全ての業績を記入すること)
- (3) 就任後の調査研究及び養成訓練に関する計画並びに抱負 (A4版2,000字程度)
- (4) 主要論文別刷10本以内 (コピー可、冊子は不可、A4両面印刷でクリップ止めにする)

(5) 推薦状及び学位記 (写)

(6) 応募者本人の教育、研究、人柄について問合せの出来る方2名の氏名、所属、連絡先(住所、電話、E-mail)。うち1名は推薦者も可。

※ 提出書類の各様式等は、本院ホームページ (<https://www.niph.go.jp/>) からダウンロードできます。

※ 応募書類は、本公募の用途に限り使用し、いただいた個人情報は適正な理由なく第三者へ開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。なお、応募書類は返却いたしませんので、ご了承下さい。

5. 応募締切日

平成30年12月27日(木) 12:00必着

6. 選考採用試験

(1) 第1次審査(書類選考) 平成31年 1月10日(予定)

(2) 第2次審査(一次面接試験) 平成31年 2月 7日(予定)

(二次面接試験) 平成31年 2月 7日(予定)

※ 第1次審査(書類選考)を通過された方には、当方から第2次審査(一次面接試験、二次面接試験)に関する連絡をいたします。

7. 採用予定日

平成31年4月1日以降、できるだけ早い時期(ご相談に応じます)

8. 処遇

「一般職の職員の給与に関する法律(昭和25年法律第95号)」に基づく。

9. 書類提出先

〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6

国立保健医療科学院長 福島 靖正 宛とし、応募書類の封筒には「生活環境研究部(建築・施設管理研究領域) 上席主任研究官応募」と朱書の上、親展とし、簡易書留にて郵送して下さい。

10. 本件問い合わせ先

国立保健医療科学院 総務部総務課人事係 永田、篠

Tel. 048-458-6125(直通)

各関係機関の長 殿

国立保健医療科学院長
(公印省略)

健康危機管理研究部主任研究官（任期付）の公募について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度当院では下記のとおり研究職員を公募することになりました。つきましては、貴機関関係者にご周知下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 職名

健康危機管理研究部主任研究官（任期付）（厚生労働技官・研究職） 1名

2. 業務内容

大規模災害に伴う保健医療福祉対策に関する国内外の事例の検証と検証に基づく地域防災力の強化に向けた研究、並びに関連する養成訓練業務

3. 応募資格

- (1) 保健医療福祉分野における地域防災力の評価に関する十分な知識を有すること。
- (2) 大規模災害の健康影響ならびにその対策に関する研究業績があること。
- (3) 災害時における保健・医療・福祉対策に関連する調査等の経験があること。
- (4) 健康危機管理に関する教育実績を有すること。
- (5) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有する者、又は本院の研究課程を修了した者、若しくはこれらと同等の学識を有すると認められる者。
- (6) 大学卒業後10年以上（6年制大学の場合は8年以上）の者、若しくは同等と認められる経験を有する者。
- (7) 調査研究及び養成訓練に意欲があること。
- (8) 調査研究及び養成訓練の遂行に十分な英語コミュニケーション能力を有すること。
- (9) 協調性を有し院内外と円滑に共同研究が遂行できること。
- (10) 自ら生活習慣の改善に関心をもち、かつ、実践する意欲を有すること。

4. 提出書類

- (1) 個人調書[様式第1号(その1)]
(過去5年間における外部資金獲得実績は必須事項)
- (2) 教育研究業績書[様式第1号(その2)]
(研究業績は全ての業績を記入すること)
- (3) 就任後の調査研究及び養成訓練に関する計画並びに抱負（A4版2,000字程度）
- (4) 主要論文別刷5本以内（コピー可、冊子は不可、A4両面印刷でクリップ止めにする）
- (5) 推薦状及び学位記（写）

(6) 応募者本人の教育、研究、人柄について問合せの出来る方2名の氏名、所属、連絡先(住所、電話、E-mail)。うち1名は推薦者も可。

※ 提出書類の各様式等は、本院ホームページ (<https://www.niph.go.jp/>) からダウンロードできます。

※ 応募書類は、本公募の用途に限り使用し、いただいた個人情報は適正な理由なく第三者へ開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。なお、応募書類は返却いたしませんので、ご了承下さい。

5. 応募締切日

平成30年12月27日(木) 12:00必着

6. 選考採用試験

(1) 第1次審査(書類選考) 平成31年 1月10日(予定)

(2) 第2次審査(一次面接試験) 平成31年 2月 7日(予定)

(二次面接試験) 平成31年 2月 7日(予定)

※ 第1次審査(書類選考)を通過された方には、当方から第2次審査(一次面接試験、二次面接試験)に関する連絡をいたします。

7. 採用予定日及び任期

採用予定日:平成31年4月1日以降、できるだけ早い時期(ご相談に応じます)

任期:採用から平成34年3月31日

8. 処遇

「一般職の任期付研究員の採用、給与及び勤務時間の特例に関する法律(平成9年法律第65号)」に基づく。

9. 書類提出先

〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6

国立保健医療科学院長 福島 靖正 宛とし、応募書類の封筒には「健康危機管理研究部主任研究官(任期付)応募」と朱書の上、親展とし、簡易書留にて郵送して下さい。

10. 本件問い合わせ先

国立保健医療科学院 総務部総務課人事係 永田、篠

Tel. 048-458-6125(直通)

各関係機関の長 殿

国立保健医療科学院長
(公印省略)

保健医療経済評価研究センター上席主任研究官（任期付）または
主任研究官（任期付）の公募について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度当院では下記のとおり研究職員を公募することになりました。つきましては、貴機関関係者にご周知下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 職名

保健医療経済評価研究センター

上席主任研究官（任期付）または主任研究官（任期付）（厚生労働技官・研究職） 1名

2. 業務内容

保健医療経済評価に関する調査研究及び関連する養成訓練業務

3. 応募資格

- (1) 保健医療の費用対効果の評価手法及び制度への応用に関する十分な専門知識を有すること。
- (2) 保健医療の費用対効果の評価に関する十分な研究実績を有すること。
- (3) 保健医療の費用対効果の評価に関する十分な教育実績を有すること。
- (4) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）を有する者、又は本院の研究課程を修了した者、若しくはこれらと同等の学識を有すると認められる者。
- (5) 上席主任研究官は、大学卒業後15年以上（6年制大学の場合は13年以上）の者、若しくは同等と認められる経験を有する者。
主任研究官は、大学卒業後10年以上（6年制大学の場合は8年以上）の者、若しくは同等と認められる経験を有する者。
- (6) 調査研究及び養成訓練に意欲があること。
- (7) 調査研究及び養成訓練の遂行に十分な英語コミュニケーション能力を有すること。
- (8) 協調性を有し院内外と円滑に共同研究が遂行できること。
- (9) 自ら生活習慣の改善に関心を持ち、かつ、実践する意欲を有すること。

4. 提出書類

- (1) 個人調書[様式第1号(その1)]
(過去5年間における外部資金獲得実績は必須事項)
- (2) 教育研究業績書[様式第1号(その2)]
(研究業績は全ての業績を記入すること)
- (3) 就任後の調査研究及び養成訓練に関する計画並びに抱負 (A4版 2,000字程度)

(4) 上席主任研究官は主要論文別刷10本以内、主任研究官は主要論文別刷5本以内（コピー可、冊子は不可、A4両面印刷でクリップ止めにする事）

(5) 推薦状及び学位記（写）

(6) 応募者本人の教育、研究、人柄について問合せの出来る方2名の氏名、所属、連絡先（住所、電話、E-mail）。うち1名は推薦者も可。

※ 提出書類の様式等は、本院ホームページ (<https://www.niph.go.jp/>) からダウンロードできます。

※ 応募書類は、本公募の用途に限り使用し、いただいた個人情報は適正な理由なく第三者へ開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。なお、応募書類は返却いたしませんので、ご了承下さい。

5. 応募締切日

平成30年12月27日（木）12:00必着

6. 選考採用試験

(1) 第1次審査（書類選考） 平成31年 1月10日（予定）

(2) 第2次審査（一次面接試験） 平成31年 2月 7日（予定）

（二次面接試験） 平成31年 2月 7日（予定）

※ 第1次審査（書類選考）を通過された方には、当方から第2次審査（一次面接試験、二次面接試験）に関する連絡をいたします。

7. 採用予定日及び任期

採用予定日：平成31年4月1日以降、できるだけ早い時期（ご相談に応じます）

任 期：採用から平成34年3月31日

8. 処遇

「一般職の任期付研究員の採用、給与及び勤務時間の特例に関する法律（平成9年法律第65号）」に基づく。

9. 書類提出先

〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6

国立保健医療科学院長 福島 靖正 宛とし、応募書類の封筒には「保健医療経済評価研究センター上席主任研究官（任期付）または主任研究官（任期付）応募」と朱書の上、親展とし、簡易書留にて郵送して下さい。

10. 本件問い合わせ先

国立保健医療科学院 総務部総務課人事係 永田、篠

Tel. 048-458-6125（直通）